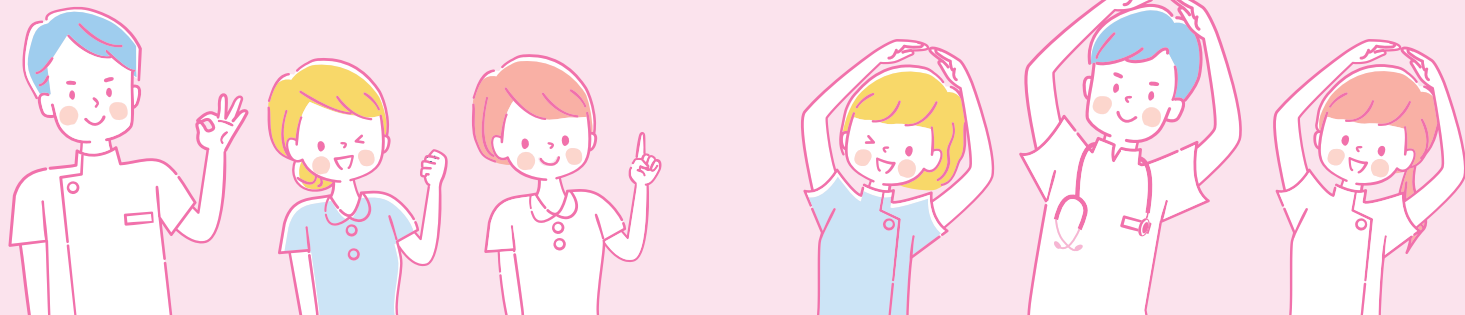


青森県立保健大学看護学科

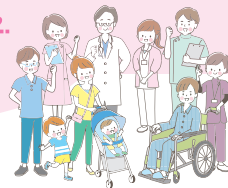
# あおもりの未来を創る! キャリア形成支援制度

～青森県で看護職として働きたい、青森県の高校生の皆さんへ～



「地域定着枠」は、令和9年度入学者選抜から「キャリア形成支援枠」に改称します。

# あおりの未来を創る！キャリア形成支援制度で 「地域に求められる看護職」に



## 1 キャリア形成支援制度の趣旨

キャリア形成支援制度は、「地域に求められる看護職」を育成するため、大学と地域の医療機関が連携・協力し、**在学中から卒業後まで一貫したキャリア形成支援を行うことを目的としています。**

「地域に求められる看護職」とは、急性期・回復期・慢性期・在宅医療など、地域の医療機能を理解し、多職種や関係機関と連携しながら、**地域全体の医療を支える総合力・実践力を有する看護職**を指します。

## 2 キャリアサポートプログラムの概要

地域の中核病院等が作成する**キャリアサポートプログラム**に基づき、卒業後は急性期病院を拠点として、回復期・慢性期・在宅医療等を含む医療機関において、**概ね6年程度を標準として**、段階的に経験を積みます。

ローテート勤務は、地域医療を広く理解し、看護職としての成長を支えるための機会として位置づけられています。

ローテート勤務終了後は、**最初の拠点となる急性期病院に戻り**、地域医療を担う看護職として勤務することを基本とします。

## 3 キャリア形成支援制度の特徴

- 在学中から、専属のキャリアサポートコーディネーターおよび教員による継続的なキャリア形成支援を受けることができる！
- 卒業後も大学と医療機関が連携した継続的なキャリア形成支援を受けることができる！
- 急性期・回復期・慢性期・在宅医療など地域の多様な医療機能を計画的に経験し、段階的に専門性と総合力を高めることができる！
- 先輩学生や卒業生、医療機関の看護職等との交流機会を通して、将来のキャリアについて具体的に考えることができる！
- 将来的な大学院進学や専門看護師・認定看護師等へのキャリアアップを見据えた支援体制が整っている！

キャリア形成支援枠は、学校推薦型選抜のひとつです。

募集人員 青森県内者 5名

出願資格と選抜方法については、本学Webサイトの「大学案内・学生募集要項」のページをご覧ください。



### 私がキャリア形成支援枠を選んだ理由



キャリア形成支援枠4期生  
せがわ ゆきみ  
瀬川 優姫美さん

小学生の頃から看護師を志望し、青森県立保健大学への進学を目標としてきました。将来について考える中で、県外で働くことに不安を感じていました。そんな中、青森県立保健大学のオープンキャンパスでキャリア形成支援枠について知り、興味を持ちました。自分の知っている地域で安心して働けることに加え、ローテート勤務を通して急性期・回復期・慢性期それぞれの看護を学べる点に魅力を感じ、キャリア形成支援枠を選びました。

入学後は、連携している地域の病院と交流する機会があり、1年次から将来の就職を意識することができます。現在は訪問看護に興味があり、地域で生活する人々に寄り添い支援できる看護師を目指し勉学に励んでいます。

私は、将来大好きな地元で看護師として働きたいと思っていたところ、青森県立保健大学のキャリア形成支援枠を見つけました。その中でも、自分に合ったキャリアサポートプログラムを作成できたり、気になる病院にインターンシップに行くことができたりするところに魅力を感じ、入学を決めました。また、急性期・回復期・慢性期の経過別に必要な看護について学べるので、各経過別の患者さんの特徴や看護師の役割について知ることができると考えました。

1年次に参加した病院見学では、病院の雰囲気だけでなく教育体制や現場で働く看護師の声を聞くことができ、自分がその病院に合っているのか知ることができるのでとても良い経験になりました。

キャリアサポートコーディネーターによる支援も充実しています。年に2～3回の個人面談があり、不安なことについて質問できたり就職先を決めるためのアドバイスなども頂けたりするので、キャリア形成支援枠を選んで正解だったと感じています。



キャリア形成支援枠5期生  
たなか ゆな  
田中 結菜さん

## 専属のコーディネーターとチューターが、あなたのキャリア形成を強力にサポート！



### ◀キャリアサポートコーディネーター

看護管理経験者が、入学時から就職後まで定期的な面談を行うほか、随時の相談にも対応します。



### ◀チューター

看護学科教員が、学生一人ひとりの様々な状況を把握して、継続的に支援します。  
(一般の学生にも同様の支援を行います。)

## キャリア形成支援制度限定のサポートを受けられる！

# 1~2年次

青森県でどのように活躍したいですか？

県内各医療圏域の特徴や中核病院の役割などについて学び、イメージを膨らませよう！

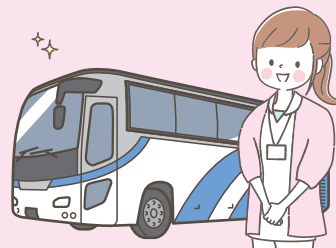
### ●キャリアアップ ミーティング

同じキャリア形成支援制度に参加している学生との定期的なミーティングで、交流や情報交換を行います。相談しやすい仲間づくりができます！



### ●病院見学 サマーツアー

大学が連携する病院を巡るバスツアーを行います。夏休みを利用して、2年間で全ての連携病院を見学します。



### ●卒業生との交流会

地域でキャリアを積む先輩たちから、実際の看護の現場についてお話を聞くことができます。



### ●看護管理者とのキャリア交流会

青森県内の中核病院など、大学と連携する病院の看護管理者が一堂に会します。

各病院の特徴や教育体制等について直接質問・相談できます。早期から関係性を築ける貴重な機会です。



# 支援が受けられるの？

## 3年次

### ●インターンシップでマッチング！

就職したい病院、興味のある病院のインターンシップに参加して、実際の看護の現場を体験しよう！大学が参加希望を取りまとめ、日程を調整するので、安心して参加できます。実際の現場を体験して、働くイメージを膨らませよう。

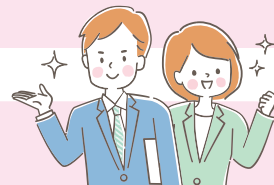
### ●あなたのための「キャリアサポートプログラム」作成

採用試験を受験したい病院が決まったら、あなたのための育成計画「キャリアサポートプログラム」が作成されます。プログラムは、連携病院が予め作成している「モデルプログラム」を基本として、コーディネーターが調整役となり病院が作成します。

### ●保健師・助産師の資格取得も目指せます

一般の学生と同じく、3年前期に行われる保健師・助産師コース選抜試験を受けることができます。ただし、プログラム上、行政機関(保健所等)における保健師としての勤務はできませんのでご注意ください。

## 4年次



### ●採用試験、国家試験の受験支援

就職に向けて、いよいよ採用試験です。国家試験に向けた準備も大詰め。

面接練習や試験対策など、コーディネーターやチューターにご相談ください。あなたを全力サポートします！

オープンキャンパスや大学祭でも  
キャリア形成支援制度に参加している学生が活躍しています



## キャリア形成支援制度に連携・協力して取り組む急性期の病院

### 青森圏域

- ・青森県立中央病院
- ・医療法人芙蓉会こころのケアセンターふよう
- ・社団法人慈恵会青森慈恵会病院
- ・医療法人雄心会青森新都市病院

### 津軽圏域

- ・津軽保健生活協同組合健生病院
- ・一般財団法人黎明郷
- ・弘前脳卒中・リハビリテーションセンター

### 八戸圏域

- ・八戸市立市民病院

### 西北五圏域

- ・つがる西北五広域連合
- ・つがる総合病院

### 上十三圏域

- ・十和田市立中央病院

### 下北圏域

- ・一部事務組合下北医療センターむつ総合病院

※最新の情報は本学ホームページに掲載中です。

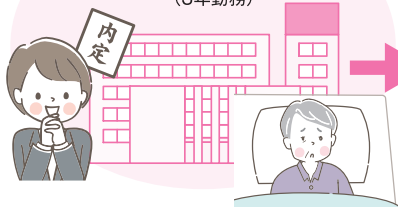
# 就職後はキャリアサポートプログラムがスタート!

- 1 急性期の病院(中核病院等)に就職し、勤務します。

## 急性期

中核病院・その他の急性期の病院

### A 急性期の病院 (3年勤務)



- 2 連携する回復期の中小病院、慢性期・在宅医療の診療所等を、一定期間、ローテート勤務します。

## 回復期

## 慢性期・在宅

### B 中小病院 (1~3年勤務)



### C 診療所等 (1~3年勤務)



- 3 急性期の病院(中核病院等)に戻ります。

## 急性期

中核病院・その他の急性期の病院

### A 急性期の病院

最初のA病院に戻り、地域包括ケアを推進する看護職として勤務します



※行政機関や保健所等で保健師として勤務したり、回復期や慢性期等の施設で勤務することはできません。

概ね6年程を標準としたローテート勤務

コーディネーター等との定期的な面談(初年度2回、以降年1回)

就職後も、大学と連携病院の支援のもと、安心して勤務できます。

- 1 就職した急性期の病院と連携する病院等(ローテート勤務先)との顔合わせにコーディネーターと共に参加します。
- 2 安心して勤務ができるよう、コーディネーターは、就職先の看護管理者等と定期的に情報交換を行います。
- 3 ローテート勤務中は、コーディネーターとのミーティングを定期的に設けます。情報交換、相談等ができます。
- 4 大学と中核病院等が、プログラムを適切に運用・進捗管理しますので、安心して勤務できます。
- 5 就職後も、キャリア形成支援制度の卒業生同士や在学生との交流を行います。
- 6 キャリア形成支援制度の一環として、一定の条件を満たした場合には、卒業後2年目に奨励金(25万円)を交付します。

さらにキャリアアップしたい方は…

### ● 本学大学院へ!

大学院では、専門看護師コースや修士論文コースで、継続的な学びを支えています。

### ● 専門資格の取得

所定の実務経験等を経て、認定看護師や学会等が認定している資格取得を目指すこともできます。



キャリア形成支援枠1期生  
鹿島さん（令和6年3月卒業）

### 「視野を広げて、憧れをカタチに!」

小さい頃から看護師への憧れと、地元貢献の想いがありました。どの分野が自分に向いているかわからなかったけれど、看護管理者の方々と沢山お話しする機会があったことで、地域全体に必要な知識を吸収しようとする視野の広さが身につきました。

#### 高校生の皆さんへ

「なぜ看護師になりたいのか」「なぜ県内なのか」という「なぜ」の部分进行深入掘り下げる自己分析を大切にしてほしいです。迷った時は周囲を頼り、自分が納得できる選択をしてください。

### 「看護を“線”で考えられるようになった」

急性期病棟で働きながらも、退院後の生活まで含めて患者さんを考える視点が身についています。ローテート勤務を前提に学んだからこそ、一つの場面だけで終わらない看護を意識できるようになりました。

#### 高校生の皆さんへ

大学1年生の早い時期から、看護職としてのキャリアを具体的に考えることができます。看護管理者との交流会、病院見学やインターンシップを通じて、実際に働くことを見据えて取り組めるのは、一般の学生とは違う大きなメリットです。将来どんな看護職として地域に関わりたいか、一緒に考えてみませんか。



キャリア形成支援枠1期生  
小山内さん（令和6年3月卒業）

### キャリアサポートコーディネーターからのメッセージ

#### 「キャリア形成支援制度での学びは、地域の医療を支える大切な一歩です」

病院見学やインターンシップ、看護管理者との交流会など、さまざまな体験を通して、自分に合った働き方や“なりたい看護職像”を見つけていくことができます。

キャリアサポートコーディネーターとして、皆さんが安心して学び、将来の進路を選べるよう、そばでサポートしていきます。

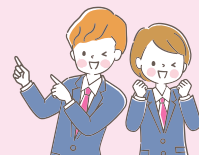
ここでの経験は、皆さん自身の未来だけでなく、地域の安心にもつながっていきます。地域の医療を支える存在として羽ばたいていく皆さんを、心から応援しています。





令和7年度「4年生を送る会」集合写真

“やる気”と“地元愛”に  
あふれる皆さんを  
お待ちしております！



## 青森県立保健大学キャリア開発センター

**お問い合わせ** キャリア開発・研究推進課

TEL:017-765-4085 Eメール:c\_teichaku@ms.auhw.ac.jp

Webサイト:<https://www.auhw.ac.jp/carrier/chiikiteichaku/index.html>

※青森県立保健大学入学者選抜試験については、入学者選抜要項等を御確認ください。

こちらからも  
アクセスできます！

